

記者発表資料

令和5年2月17日

 宮崎河川国道事務所 宮崎県県土整備部

宮崎海岸の侵食対策について共に考えましょう。

～第49回宮崎海岸市民談義所の開催～

国土交通省と宮崎県は、宮崎海岸（宮崎港北端～一ツ瀬川河口間）の侵食対策を行政・市民・専門家と三者一体となって進めており、毎年、市民の皆さんの御意見を頂く場となる宮崎海岸市民談義所や宮崎海岸侵食対策検討委員会などを開催し、対策の効果検証を進めています。

今回の市民談義所では、効果検証分科会（10月24日開催）、侵食対策検討委員会（12月7日開催）にて議論された内容等を報告し、市民の皆さんから寄せられた質問・意見について談義をします。

【第49回宮崎海岸市民談義所】

○日時：令和5年3月3日（金）19：00～21：00

○場所：宮崎市佐土原総合支所 2階研修室

オンラインによる参加も可能（希望者には、別途案内をお送りします。）

※対面の参加希望者が多数の場合、別の会場を追加開設する場合があります。

※コロナ感染拡大により、オンライン開催のみとなる場合があります。

○参加申込：別紙「参加申込フォーム」にて2月24日17時までに申込をお願いします。

【参考】「宮崎海岸の侵食対策」とは？

3つの柱からなるプロジェクトです。これまでに失われた宮崎海岸（宮崎港北端～一ツ瀬川河口間）の砂浜を回復・維持するために、①養浜を実施し、②突堤を整備します。また、砂丘が海岸に面しているため、急激な侵食の危険性がある区域（大炊田海岸の一部、住吉海岸の一部）においては、浜崖頂部高の低下を防ぐために、③埋設護岸を整備します。

問合せ先：

○国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 TEL：0985-24-8221（代表）

技術副所長 なかしま ただし 中島 忠 海岸課長 たけいし ひろあき 武石 博章

○宮崎県 県土整備部 河川課 計画調査担当 TEL：0985-26-7186

主幹 ふじもと くひろ 藤本 国博 副主幹 とくなが いくお 徳永 育男

申込フォーム 宮崎海岸市民談義所

【申込連絡先】 宮崎河川国道事務所 海岸課 西江

メール：nishie-k8910@mlit.go.jp

FAX：0985-24-8506

電話：0985-24-8432

※メール・FAXによる申込が難しい場合は、お電話にて申し込みください。

※電話受付は、平日9:00～17:00となります。

申込締切：2月24日17:00

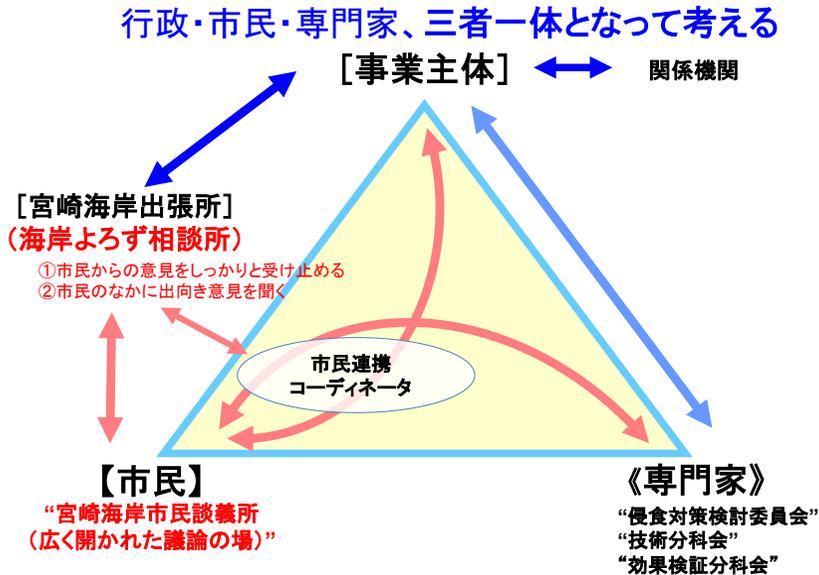
氏名	
住所	〒 -
連絡先	TEL：
	FAX：
	メール：
参加方式	<p>① 対面参加、オンライン参加のどちらを希望しますか () 対面(佐土原総合支所で参加)希望 () オンライン参加</p> <p>② ①で「対面」を希望された方で、対面形式での参加が先着順の関係で不可の場合、別の方法での参加を希望しますか () オンライン参加を希望する () 別の会場(会場：宮崎海岸出張所)参加を希望する () 別の方法での参加を希望しない</p> <p>※オンライン参加の方は、メールアドレスをご記入願います。</p>

【個人情報保護について】

今回ご記入いただいた個人情報は、宮崎海岸関連会議のご案内以外に使用されることはありません。

また、本人の承諾を得ることなく第三者に提供することはありません。

宮崎海岸トライアングル

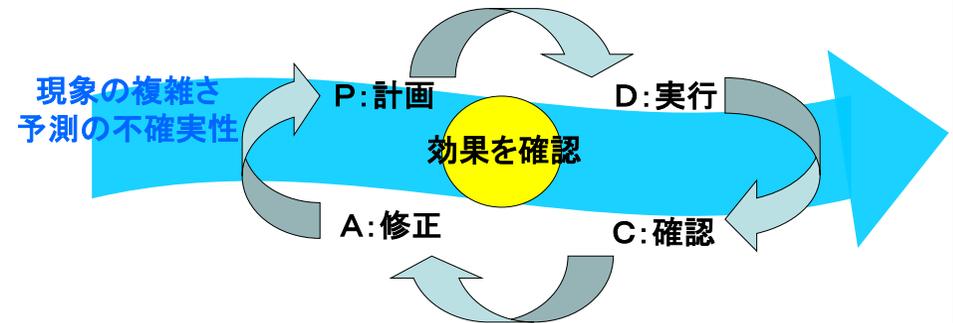


《それぞれの役割と責任》

- 事業主体** …… 市民からの多様な意見を反映した案（複数）を専門家に提示し、検討を依頼する。また、専門家からの助言をもとに、**責任ある意思決定**をする。
- 専門家** …… 事業主体からの案に対して、事業主体に**技術的・専門的な立場**から助言する。
- 市民** …… お互いを理解・尊重しながら**多様な意見**を出し合い議論を深める。
- コーディネータ** …… 市民からの多様な意見を取りまとめ、事業主体に伝える。また、事業主体が専門家に正確に伝えているか、専門家がきちんと検討しているか**中立・公正な立場**から**チェック**する。

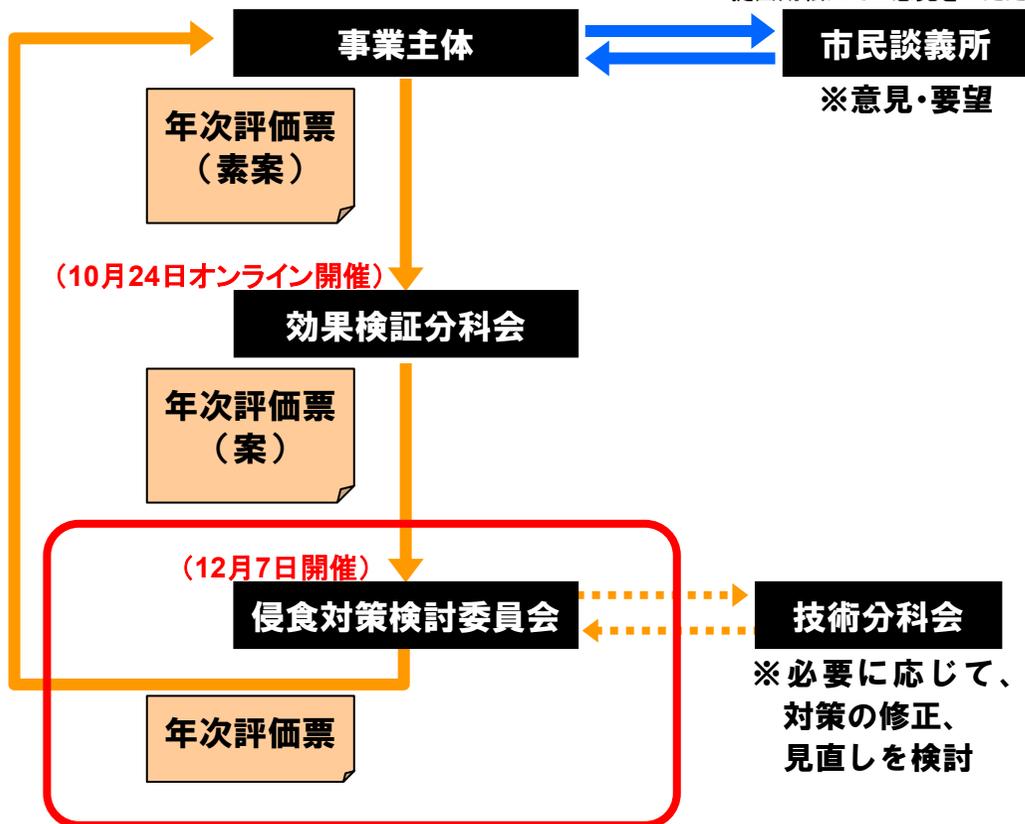
宮崎海岸ステップアップサイクル

自然現象の複雑さと社会環境・自然環境の変化に対する未来予測の不確実性を踏まえ、どのような方法をとればよいかを**検討・実施**し、その方法の**効果を確認**しながら、**修正・改善**を加えて、対策を**着実に**進めていく。



- ・ **自然現象の複雑さ**
来襲する波の大きさは年によって変わる
河川から海岸への供給土砂量は年や取り組みによって変わる など
- ・ **未来予測の不確実性**
限られた期間に得られた外力条件をもとに予測している
予測シミュレーションで考慮できない不確実要素が存在する など

(前回:10月に書面開催)
 希望者全員に資料を送付し、発言
 の意思のある方にQ&A形式の意見
 提出用紙にてご意見をいただいた。



- 市民談義所は、調査及び工事に関する談義を行い、事業主体に意見・要望を伝える。
- 事業主体は、調査結果及び談義を踏まえ、年次評価票(素案)を作成する。
- 効果検証分科会は、事業主体が作成した年次評価票(素案)を検討し、年次評価票(案)を作成し、委員会に報告する。
- 委員会は、効果検証分科会が作成した年次評価票(案)を検討し、最終的な年次評価を行う。
- 技術分科会は、必要に応じて、対策の修正、見直しを検討する。

第49回

宮崎海岸市民談義所開催!

2年ぶりの対面開催です!
オンラインでも参加できます!

～第21回 宮崎海岸侵食対策検討委員会の結果を報告します～

国土交通省と宮崎県は、県民の大切な財産である宮崎海岸(宮崎港北端～一ツ瀬川河口間)の侵食対策を市民の皆さんとともに進めています。

令和4年12月7日(水)に第21回宮崎海岸侵食対策検討委員会を開催し、令和3年度に実施した調査結果に基づく侵食対策の年次評価を取りまとめました。今回の市民談義所では、この侵食対策検討委員会の議論の結果を報告するとともに市民のみなさんから寄せられた質問・意見について談義をします。

談義所はどなたでも参加できます。みなさんのお越しをお待ちしています。

日時：令和5年3月3日(金) 19:00～21:00

会場：宮崎市 佐土原総合支所 2階研修室 [宮崎市佐土原町下田島20660番地]
※オンライン(ZOOM)でも参加できます

参加申込：コロナ感染症対策のため、事前申込み制(締切:2/24 17時)とします
※会場定員は20名(先着順)、オンライン定員は50名(先着順)です

申込み多数の場合、サブ会場(宮崎海岸出張所)参加をご案内する場合があります

備考：コロナ感染拡大により、オンライン開催のみとなる場合があります

なんでも質問コーナー開設：18:30～19:00

当日、会場内(佐土原総合支所2階研修室)に、宮崎海岸に関する質問コーナーを設置します。宮崎海岸についてわからないことがある方は、このコーナーでなんでもお尋ねください。個別にご説明致します。初めてお越しの方も、宮崎海岸について知って頂く良い機会です。ふるってご参加ください。



宮崎河川国道事務所ロビーにも 資料閲覧コーナーを開設中!

～委員会、市民談義所等資料を閲覧し、意見投稿もできます～

市民談義所に参加できない人や、もっと多くの方のご意見を頂くために、資料閲覧コーナーを開設しています。どんどんご利用ください。

★利用時間：月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00

★開設場所：宮崎河川国道事務所1Fロビー

(宮崎市大工 2-39)

初めての方も気軽に参加できる宮崎海岸市民談義所です。是非、お越しください。



第42回市民談義所のように
宮崎海岸の航空写真を囲んで談義しました



突堤



養浜



埋設護岸

「宮崎海岸の侵食対策」とは?

3つの柱からなるプロジェクトです。これまでに失われた宮崎海岸(宮崎港北端～一ツ瀬川河口間)の砂浜を回復・維持するために、①養浜を実施し、②突堤を整備します。また、砂丘が海岸に面しているため急激な侵食の危険性がある区域(大炊田海岸の一部、住吉海岸の一部)においては、浜崖頂部高の低下を防ぐために、③埋設護岸を整備します。

「宮崎海岸市民談義所」とは?

宮崎海岸をどの様に未来に引き継いでいくのか、みんなで考え、みんなで談義し、お互いに納得できる手段等の事業の方向性を見出す場です。

参加申込みフォーム

2/24 17時までに下記事項をご連絡願います。

氏名	
住所	
連絡先	TEL: FAX: メールアドレス:
参加方式	<p>① 対面参加、オンライン参加のどちらを希望しますか</p> <p>() 対面(佐土原総合支所で参加)希望</p> <p>() オンライン参加</p> <p>② 対面が定員以上になった場合に別の方法での参加を希望しますか</p> <p>() オンライン参加を希望する</p> <p>() サブ会場(会場:宮崎海岸出張所)参加を希望する</p> <p>() 別の方法での参加を希望しない</p>

今回ご記入いただいた個人情報は、宮崎海岸関連会議のご案内以外に使用されることはありません。また、本人の承諾を得ることなく第三者に提供することはありません。

宮崎河川国道事務所の

facebookでも

宮崎海岸の情報を発信しています。

※facebookユーザー以外の方もご覧になれます。

お手持ちの携帯電話、スマートフォンから右のQRコードを読み取るとアクセスできます

